

# ペリー提督食膳の薬味酒使用

彩に使える。

土藤商店では  
オリジナルのラ  
ベルを張り加え  
販売している。

黒船祭(14、16日)を前に、ペリー提督が飲んだとされる日本最古の薬味酒「保命酒(ほづめいしゅ)」入りの「保命(ほめ)たいやき」を、下田市3丁目の土藤(つちとろ)商店(金澤寛さん経営)が販売し始めた。

観光客らに好評の「保命酒シリーズ」の新商品。16種類の薬草を配合した同酒(リキュール類、アルコール13%)醸造元の岡本亀太郎本店(広島県福山市)が発売した。酒かすも練り込んだ白あん

## 「保命たいやき」発売

黒船祭前に土藤商店



ペリー提督も飲んだとされる保命酒入り「保命たいやき」=下田市3丁目の土藤商店

の菓子で、広島名物もみじまんじゅうのたい焼きタイプ。保命酒は、黒船で来航したペリー提督に江戸幕府主催の晩さん会で、福山藩主の阿部正弘が老中筆頭だったことから献上

されたという。薬草配合 保命たいやきは6個入り700円で、うち50円を障害者自立支援に寄付する。保命酒は500ミリ入り1000円。また酒かすを使った商品、あめ「保命玉(ほめだま)」(125g、320円)

や、「保命酒アイスクヤンデー」(80ミリ、150円)もある。

問い合わせは同商店(電0558(22)0021)へ。同商店は酒類を中心に食料品を扱う明治20年創業の老舗。